

令和7年度
保安靴（中）仕様書

京都市上下水道局総務部職員課

1 適用範囲

本仕様書は、京都市上下水道局が調達する、人体の静電気帯電が原因として発生する爆発、火災、電撃のような事故及び災害を防止する静電気帯電防止性能を有する安全靴（以下「靴」という）について規定する。

2 メーカー品番

R T 7 2 5 ブラック 静電

3 数量

60足（水道事業会計分と公共下水道事業会計分を合わせた数量）

（内訳）

サイズ	数量
26.0	15足
26.5	15足
27.0	15足
27.5	15足

4 形式

靴の形式は、マジックタイプ中編上靴とする（-1）。

5 各部の名称及び主要材料

各部の名称は、-1、-5による。

主要材料は以下による。

6 甲被等

(1) 甲被

甲被は、厚さが均等で、傷などの欠点がなく、クロムなめし法により製造し、JIS T 8107：2020（安全靴・作業靴の試験方法）に記載される試験方法によって試験したとき、-1に適合した牛クロム型押し革を用いる。

-1

項目		規格	試験方法
厚さ mm		1.5以上	JIS T 8107：2020 6.1による
銀面割れ	高さ mm	6.0以上	JIS T 8107：2020 6.4による
	荷重 N	150以上	

(2) 表底

表底（アウトソール）は、滑り止め効果のある形状を有したクリート付き表底

とし、JIS T 8107 : 2020 に記載される試験方法によって試験したとき、**表-2**に適合した合成ゴムを用いる。

表-2

項 目		規 格	試 験 方 法
引張特性	引張強さ N/mm^2	14以上	JIS T 8107 : 2020 7.4 による
	伸び %	300以上	
引裂強さ N/mm		35以上	JIS T 8107 : 2020 7.3 による
耐老化性	引張強さの変化 %	-20~+20	JIS T 8107 : 2020 7.6 による
表底の耐燃料油性	体積変化率 %	-12~+12	JIS T 8107 : 2020 7.7 による

(3) 甲縫糸

甲縫糸は、太さ及びより方が均等で、使用目的に適合した合成繊維糸を用いる。

(4) 先芯

先芯は、表面をすべて平滑に仕上げ、へり及び角に丸みをつけた強化樹脂製のワイドタイプで、JIS T 8107:2020 の 5.2.1 (先芯の内部長寸法の測定)、5.2.2 (先芯の高さ及び下辺折り曲げ部分の水平な底辺の幅の測定) 及び 5.2.3.2 (非金属製先芯の高温耐熱性、低温耐熱性、耐酸性、耐アルカリ性及び耐燃料油性試験) に適合したものを用いる。

(5) 中底

中底は、導電性を有し、柔軟性及び吸湿性のある合成材を用いる。

7 構造及び靴のサイズ

(1) 構造

靴の構造は、つま先に強化樹脂製ワイド先芯を装着し、脱ぎ履きの容易なマジックタイプで内腰にパッチ革、履き口部にクッションを取り付けた中編上靴で、表底はクッション性に優れた合成ゴム2層底(発泡ゴムと無発泡ゴムの2層構造)で、底意匠は耐滑性、屈撓性、泥詰まり防止を加味したものとする (**図-1、2**)。

(2) 靴のサイズ

靴のサイズは、JIS S 5037 : 1998(靴のサイズ)に規定するEEEを準用し、サイズは表-3のとおりとする。

表-3

単位 cm

22	22.5	23	23.5	24	24.5	25	25.5	26	26.5	27	27.5	28	29	30
----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	----	----

6 完成品の性能

(1) 耐衝撃性及び耐圧迫性

靴の耐衝撃性及び耐圧迫性は、JIS T 8107 : 2020 の 5.3 耐衝撃性の試験方法及び 5.4 耐圧迫性の試験方法によって試験したとき、**表-4**に適合すること。

(2) 表底のはく離抵抗

靴の表底のはく離抵抗は、JIS T 8107 : 2020 の 5.1 甲被と表底とのはく離抵抗の測定方法によって試験したとき、**表-4**に適合すること。

(3) かかと部の衝撃エネルギー吸収性

靴のかかと部の衝撃エネルギー吸収性は、JIS T 8107 : 2020 の 5.10 かかと部の衝撃エネルギー吸収性の試験方法によって試験したとき、**表-4**に適合すること。

(4) 耐滑性

靴の耐滑性能は、JIS T 8107 : 2020 の 5.14 耐滑性の試験方法によって試験したとき、**表-4**の規定に適合すること。

(5) 表底の耐高温接触性

表底（アウトソール）の耐高温接触性は、JIS T 8107 : 2020 の 7.8 の耐高温接触性の試験方法によって試験したとき、**表-4**に適合すること。

(6) 帯電防止性能

靴の帯電防止性能は、JIS T 8103 : 2010 の 9.1 によって試験したとき、測定値では 15 秒値と 1 分値の両方で、靴 1 個当たりの電気抵抗（R）が**表-4**に適合すること。

また、JIS T 8103 : 1983 の第 2 試験方法によって試験したとき、靴 1 個当たりの電気抵抗（R）が**表-4**に適合すること。

表-4

項目	規格														
耐衝撃性及び耐圧迫性 試験条件：S種	<table border="1"> <thead> <tr> <th>サイズ（足長）</th> <th>すき間（mm）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23以下</td> <td>12.5以上</td> </tr> <tr> <td>23.5～24.5</td> <td>13.0以上</td> </tr> <tr> <td>25～25.5</td> <td>13.5以上</td> </tr> <tr> <td>26～27</td> <td>14.0以上</td> </tr> <tr> <td>27.5～28.5</td> <td>14.5以上</td> </tr> <tr> <td>29以上</td> <td>15.0以上</td> </tr> </tbody> </table>	サイズ（足長）	すき間（mm）	23以下	12.5以上	23.5～24.5	13.0以上	25～25.5	13.5以上	26～27	14.0以上	27.5～28.5	14.5以上	29以上	15.0以上
	サイズ（足長）	すき間（mm）													
	23以下	12.5以上													
	23.5～24.5	13.0以上													
	25～25.5	13.5以上													
	26～27	14.0以上													
	27.5～28.5	14.5以上													
29以上	15.0以上														
	※すき間…中底と先しんとのすき間														
表底のはく離抵抗	300N以上														
かかと部の 衝撃エネルギー吸収性	吸収エネルギーが20J以上														
耐滑性	靴底の動摩擦係数が0.20以上														
表底の耐高温接触性	溶融なく、屈曲による亀裂が発生しない事														
帯電防止性能	JIS T 8103：2010の9.1によって試験したとき、 靴1個当たりの電気抵抗（R）が、 測定温度23±2℃、相対湿度12±3%（環境区分1）において、 $1.0 \times 10^5 \leq R \leq 1.0 \times 10^7 \Omega$ （ $0.1 \leq R \leq 10 \text{ M}\Omega$ ） 測定温度0+2℃（相対湿度を定めない）において、 $1.0 \times 10^5 \leq R \leq 1.0 \times 10^8 \Omega$ （ $0.1 \leq R \leq 100 \text{ M}\Omega$ ）														
	JIS T 8103：1983の第2試験方法によって試験したとき、 靴1個当たりの電気抵抗（R）が、 $1.0 \times 10^5 < R < 1.0 \times 10^8 \Omega$ （ $0.1 < R < 100 \text{ M}\Omega$ ）														

7 品質及び外観

靴は、仕上げが良好で、形状が均整かつ堅固なもので、使用上有害な、傷、斑点、汚れ、その他著しく外観を損なうような欠点がないものとする。

8 検査

材料及び完成品についての検査は合理的な方法で行い、試験はJIS T 8107：2020の規定により行う。

9 包装

1足ずつ箱に入れ、10足1箱にて梱包し、箱に型式、サイズ、納品日及び数量を表記する。

10 表示

(1) 製品

靴には、社標、サイズ、JIS マーク、JIS 認証機関名又はその略号、JIS 規格による種類又はその略号、JIS 認証番号、製造業者名又はその略号、製造年月又はその略号等を表示する。

(2) 個装箱

靴の個装箱には、品名、サイズ、JIS マーク、JIS 認証機関名又はその略号、JIS 認証番号、JIS 規格番号、JIS 規格による種類又はその略号、製造業者名又はその略号等を表示する。

11 静電靴検査票

靴には、1 足毎に特種静電靴検査票（裏面：注意書き）を添付する。

12 納入期限

契約決定後 90 日以内

13 納入場所

京都市上下水道局総合庁舎 5 階被服倉庫（京都市南区上鳥羽鉾立町 1 1 番地 3）

表-5

単位 mm

No.	名 称	使 用 材 料	備 考
1	先 革	牛クロム型押し革 黒	厚さ 1.7 標準
2	腰 革	〃 〃	〃
3	アウポケ	〃	〃
4	バンド革	〃 〃	〃
5	パッチ革	〃 〃	〃
6	美錠止め革	〃 〃	〃
7	べろ革	牛ソフト革 〃	厚さ 1.1 標準
8	インポケ	〃 〃	〃
9	履口革	〃 〃	〃
10	先 裏	合成材 グレー	
11	腰 裏	〃 黒	
12	バンド裏	〃 〃	
13	面ファスナー	合成樹脂製 〃	
14	履口クッション	ウレタンスポンジ	厚さ 10.0 標準
15	美 錠	真鍮製 (角管)	
16	月形しん	再生革	
17	縫 糸	合成繊維糸 グレー	#20 番手相当
18	中 底	導電性合成材	
19	先しん	強化樹脂製	ワイドタイプ
20	踏まずしん	合成樹脂シャンク	
21	中 敷	合成材全敷 (カップインソール) 黄	導電構造、抗菌・防臭加工
22	表底 (ミッド)	発泡合成ゴム 黒	静電配合
23	表底 (アウト)	耐油性合成ゴム 〃	〃、表-2による

図-1 外観

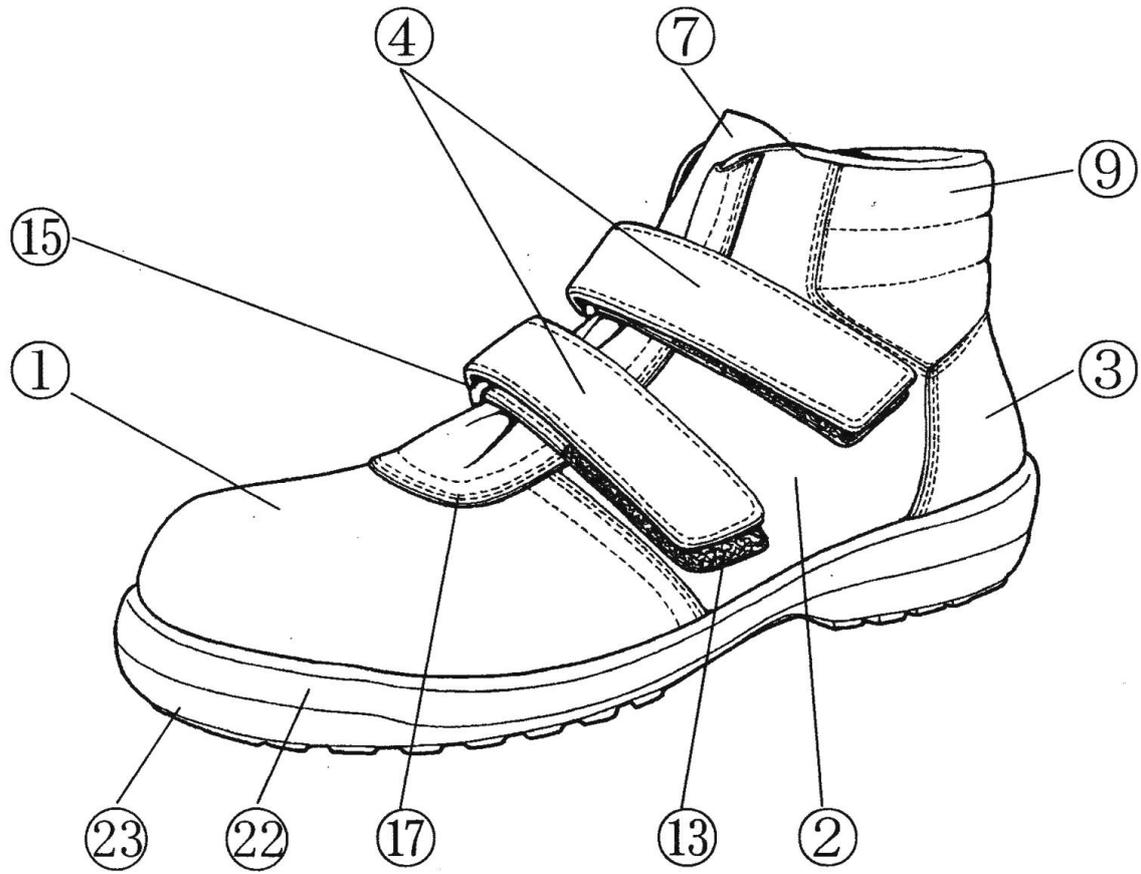


図-2 底意匠

